【臨床研究名】

外来化学療法における抗がん剤による過敏性反応の発現

【目的】

がん化学療法施行時の有害事象のうち、過敏性反応は大きな問題の1つである。程度にもよるが、重篤な場合は生命に危険を及ぼすこともある。安全にがん化学療法を遂行していくためには、過敏性反応の発現状況を把握し、スタッフのみならず患者教育にも生かすことで、迅速な対応ができるようにしていく必要がある。そこで、当院通院治療室における各抗がん剤の過敏性反応の発現状況を調査することを目的とします。

【対象患者・期間】

2012年4月～2016年10月に当院通院治療室にて外来化学療法を受けて、過敏性反応が発現し、点滴による処置を受けた患者さん

【方法】

・年齢

・性別

・既往

・がん種、レジメン

・過敏性反応の被疑薬剤とその投与回数、累積投与量

・過敏正反応の症状とその発現時間

・被疑薬剤の中止時間

・過敏性反応の分類（医師の診断）

・対処方法

・治療再開、入院、再投与、治療方針変更の有無、

・再投与の継続方法、継続性

上記項目を調査します。

【個人情報の取扱い】

個人を特定できる情報の取扱いには、十分注意し、匿名化を行います。また、この研究結果を公表する(学会発表や学術雑誌への投稿)場合も、個人を特定できる情報は、含まれません。

【倫理審査】

新潟大学倫理審査委員会承認日：　平成28年12月21日

【利益相反】

この研究において開示すべき利益相反はありません。

【この研究に同意されない場合】

この研究に同意されない方は、下記までご連絡ください。

【連絡先】

新潟大学医歯学総合病院　薬剤部

担当：星野　直人

電話：025－227－2788